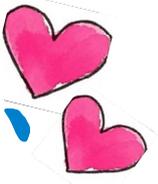


第37回 障害者問題セミナー

知って欲しい「きょうだい」の思い



障害を持つ兄弟姉妹がいる方を「きょうだい」と呼ばれています。「きょうだい」には、親亡き後の将来への不安や、進路や結婚等の人生の岐路に立つときなど様々な悩みや葛藤があるようです。きょうだいの中にも、様々な気持ちを打ち明けたり、相談したりすることがなかなかできずに、1人で悩んでいる方も多いようです。また、「きょうだい」がどのような思いを持っているのか気になるが直接は聞き辛いという、親の気持ちもあるようで、親・本人・きょうだいそれぞれに自分らしく生きるためにどうすればよいのかを探っていきたくと考えます。

このセミナーでは、「きょうだい」を全国各地に広げるべく活躍中の、金沢大学の松本理沙さんを講師に招き自身の経験や葛藤をふまえ「きょうだい」についての理解や認識を深める機会にしたいと考えています。

また、2月に1回実施している「ふくおか・筑後きょうだい会」の定例会も兼ねて実施予定です。この講演を機に「きょうだい」の思いを感じてみませんか…「きょうだい」に興味・関心のある方も是非お越しください。

日時

2019年10月20日(日)
13時30分～16時00分

会場

筑後市総合福祉センター
(〒833-0032 筑後市野町680-1)

対象

きょうだい児・者、関心のある方など
(「ふくおか・筑後きょうだい会」の例会と兼ねて実施)

問い合わせ・申込み

筑後市社会福祉協議会

TEL : 0942-52-3969

FAX : 0942-53-6677

Mail/info@chikugo-shaky.or.jp

第1部

★13:30～14:30

講師：松本理沙さんの講演

「きょうだい」についての理解や、課題等を深めたいと思います。」



第2部

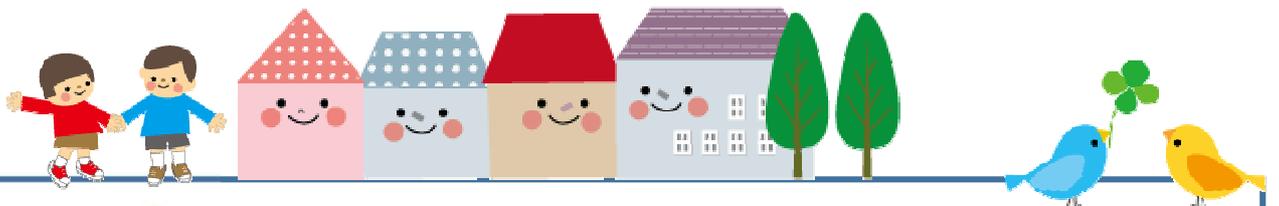
★14:40～16:00

座談会：きょうだい児・者のみの

参加とさせていただきます

講師を交えて意見交換を行ないます。

「きょうだい」同士だからこそ分かり合えることも…皆さんで話してみませんか？」



講師

松本 理沙さん

金沢大学先端科学・社会共創推進機構スタッフ



重度の知的障害と自閉症がある弟の姉。2009年から「京都きょうだい会」、「しろくま会」(20～30代のきょうだい会)、「なかよし会」(京都府自閉症協会きょうだい部)、2018年から「北陸きょうだい会」、「Sibkotoシブコト/障害者のきょうだい(兄弟姉妹)のためのサイト」の運営に携わる。全国各地にきょうだい支援の輪が広がることを願ってご活躍中。